

## ➤ 16日 土曜

### 箴言

25:14 贈りもしない贈り物を自慢する者は、雨を降らせない雲や風のようにだ。

25:15 忍耐強く説けば、首領も納得する。柔らかな舌は骨を砕く。

25:16 蜜を見つけたら、必要なだけ食べよ。食べ過ぎて吐き出すことのないように。

25:17 隣人の家にあまり足を運ぶな。その人がうんざりして、あなたを憎まないように。

25:18 隣人について偽りの証言をする人は、こん棒、剣、また鋭い矢のようだ。

25:19 苦難の日に、裏切り者に抛り頼むのは、悪い歯やよろける足を頼みとするようなもの。

25:20 心配している人の前で歌を歌うのは、寒い日に服を脱ぐようなもの、ソーダの上に酢を注ぐようなものだ。

25:21 あなたを憎む者が飢えているなら、パンを食べさせ、渴いているなら、水を飲ませよ。

25:22 なぜなら、あなたは彼の頭上に燃える炭火を積むことになり、【主】があなたに報いてくださるからだ。

25:23 北風は大雨を起こし、陰口をたたく舌は怒り顔を生む。

25:24 争い好きな女と一緒に家にいるよりは、屋上の片隅に住むほうがよい。

25:25 遠い国からの良い消息は、疲れたたましいへの冷たい水。

25:26 正しい人が悪しき者の前に屈服するのは、汚された泉、荒らされた井戸のようなもの。

25:27 蜜を食べ過ぎるのは良いことではない。自分の誉れを探るのは、誉れあることではない。



25:28 自分の霊を制することができない人は、城壁のない、打ち破られた町。

「贈りもしない」とあります。献金や伝道についてはどうでしょうか。やるつもりだというだけで、自己アピールしないよう気をつけましょう。

「首領も納得」とあります。「忍耐強く」というのは、仕事のことで適応できるかも知れません。

「苦難の日」には誰でも頼りたくなりますが、やはり主と主に従う人に相談しましょう。

心配している人の気持を思いやりましょう。愛は礼儀に反することをしないのです。

「あなたを憎む人」に善を行うのは、難しいでしょうが、主にさばきを委ねて、自分は赦しましょう。これは信仰のバロメーターです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

